

2017年9月8日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

**第6回 データビジネス創造コンテスト 本選プレゼンテーション&表彰式を開催  
～Digital Innovators Grand Prix 6 (DIG6)～**

**「スポーツ×アナリティクスによる未来創造」をテーマに、スポーツおよびスポーツ観戦にかかわるデータの分析を通じた、個人・団体・社会の活性化施策を提案**

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造・ラボ（所在地：神奈川県藤沢市、所長：飯盛 義徳、ラボ代表：村井 純 以下 慶應 SFC 研究所）は、SAS Institute Japan 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：堀田 徹哉、以下 SAS Japan）の協力のもと、「第6回 データビジネス創造コンテスト ～Digital Innovators Grand Prix 6～（略称：DIG 6）」を開催、予選審査を通過した11チームによる本選プレゼンテーション&表彰式を開催いたします。

本データビジネス創造コンテストは全国の高校から大学院に通う生徒・学生を対象として、「スポーツ×アナリティクスによる未来創造」をテーマに、スポーツおよびスポーツ観戦にかかわるデータの分析を通じた、個人・団体・社会の活性化施策の提案を競うものです。

データはデータスタジアム株式会社より日本プロ野球およびJリーグ(J1)の試合ごとのデータ・選手パフォーマンスを、株式会社ビデオリサーチよりテレビ視聴データをご提供いただいております。また、分析ツールとして SAS Japan のソフトウェアを利用することも可能です。

**【第6回 データビジネス創造コンテスト 実施概要】**

**■テーマ（目的）：**

「スポーツ×アナリティクスによる未来創造」

**■審査基準：**

- ・課題妥当性：課題設定は適切か
- ・施策有効性：課題の解決に効果が見込めそうか
- ・施策革新性：目新しいか
- ・実現容易性：誰でもできるか 費用が妥当か
- ・データ活用性：提供データを適切な手法で効果的に活用しているか

**■スケジュール：**

申し込み開始 : 2017年6月12日（月）  
エントリー締切 : 2017年8月15日（火）  
本選出場チーム発表 : 2017年9月1日（金）  
本選プレゼンテーション・表彰式 : 2017年9月16日（土）

■応募資格：

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院に所属する生徒・学生  
(社会人経験者を除く)

■審査員長：

慶應義塾大学環境情報学部長・教授 村井 純

■主催：

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ

■ビジネスパートナー：

SAS Institute Japan 株式会社

■後援：

経済産業省、総務省統計局、応用統計学会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所、一般社団法人 情報処理学会 情報処理教育委員会、一般社団法人 データサイエンティスト協会、独立行政法人 統計センター、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会、一般社団法人 日本統計学会

■協力：

アクセンチュア株式会社、株式会社ブレインパッド、NTT コム オンライン・マーケティング・ソリューション株式会社、株式会社電通、データスタジアム株式会社、株式会社ビデオリサーチ

詳細は、第6回データビジネス創造コンテスト公式ページ(<http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig6/>)をご覧ください。

観覧、取材をご希望の方は「第6回データビジネス創造コンテスト 本選プレゼンテーション&表彰式 観覧申込フォーム(<https://goo.gl/forms/gBdeuQK5WChkWnDG2>)からお申込みください。

【本選プレゼンテーション進出チーム】

- ・CIS (同志社大学)
- ・チーム前処理 (立教大学)
- ・Statistical Analyzing Society (慶應義塾大学)
- ・バリスタブラック (筑波大学)
- ・佐藤50% (会津大学)
- ・02-03 (慶應義塾大学)
- ・少年時代～Sho!Nen!JIDAI～ (東京工業大学、慶應義塾大学)
- ・STEMの王女さま! (慶應義塾大学、早稲田大学、津田塾大学)
- ・チームひよっこ (長野県屋代高等学校)
- ・TKZ4 (実践女子大学)
- ・NEXTreme (桐蔭学園中等教育学校)

■本コンテンツに関するお問い合わせ

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局 e-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【慶應義塾大学SFC研究所 データビジネス創造・ラボについて <http://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/>】

データビジネス創造・ラボは、慶應義塾大学 SFC 研究所内に設置された、IT、統計、ビジネスデザインの融合方法を研究するグループです。データサイエンティスト育成カリキュラムの構築、ならびに先進的なビッグデータの集計・解析手法等の共同研究を行うとともに、2014年からは、産官学協働のもとデータ分析によって導き出されるアイデアを競い合う「データビジネス創造コンテスト」を開催しています。第1回（2014年4月）は、「ソーシャルデータ」を用いた新たなサービスへの展開やその価値について、第2回（2014年9月）は、「オープンデータ」を用いた自治体の新たな政策や解決方法について、第3回（2015年9月）は「消費者の購買行動に関するデータ」を用いた新商品・新サービスの開発アイデアや新たなプロモーション施策について、第4回（2016年3月）は「データと創造力で、子育てに笑顔を！」をテーマに、自ら情報収集・分析し、少子化問題への理解を深めるとともに、データ分析から導きだされるビジネスアイデアの提案について、第5回（2017年3月）は「地方創生・地域活性化」をテーマに、急増する訪日外国人の動きを分析して、地域への誘客や消費を促進させる施策を行い競い合いました。

【慶應義塾大学 SFC 研究所について <https://www.kri.sfc.keio.ac.jp/>】

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科、大学院健康マネジメント研究科、総合政策学部、環境情報学部、看護医療学部の附属研究所である SFC 研究所は、21 世紀の先端研究をリードする研究拠点として、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）における教育・研究活動と、産官学および国内外のあらゆる関連活動との双方向の協調関係を育みながら諸科学協調の立場から先端的研究を行い、社会の発展に寄与することを目的としています。

\*本ニュースリリースに掲載されている会社名・商品名は、それぞれ権利者の商標または登録商標です。

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

---

本件のお問合せ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局

Email: dig-info@sfc.keio.ac.jp

配信元

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

kri-pr@sfc.keio.ac.jp

TEL: 0466-49-3436

FAX: 0466-49-3594